

入力例

色の付いた枠に対応する枠のみ入力すること。

先に申請のあった本申請書別紙様式2「平成18年度政府開発援助外国人留学生修学援助費補助金に係る授業料減免事業計画書(総括表)」と同内容を入力すること。

学校法人コード 123456

実績報告書

区分	(学校区分)	(学校コード)	大 学 名	本補助金の交付決定に係る私費外国人留学生総数 (人)		本補助金申請に係る交付決定総額 (円)	
				1	2	1	2
交付決定時事業計画	(大学院①)	123456	文部科学大学	1	520,000	260,000	156,000
	(大学院②)						
	(大学院③)						
	(大学①)	123456	文部科学大学	2	1,040,000	520,000	312,000
	(大学②)						
	(大学③)						
	(短期大学①)	567890	文部科学短期大学	2	760,000	380,000	228,000
	(短期大学②)						
計 (A)				5	2,320,000	1,160,000	696,000

区分	(学校区分)	(学校コード)	大 学 名	本補助金に係る私費外国人留学生総数 (人)	本補助金に係る私費外国人留学生授業料総額 (円)	本補助金に係る私費外国人留学生授業料減免実施総額 (円)	本補助金に係る実績総額 (円)
実績	(大学院①)	123456	文部科学大学	1	520,000	260,000	156,000
	(大学院②)						
	(大学院③)						
	(大学①)	123456	文部科学大学	2	1,040,000	520,000	312,000
	(大学②)						
	(大学③)						
	(短期大学①)	567890	文部科学短期大学	2	760,000	380,000	228,000
	(短期大学②)						
計 (B)				5	2,320,000	1,160,000	696,000
計 (A) - (B)				0	0	0	0

(注) この別紙には、別添実正したものを添付すること。 (交付決定変更申請を行った場合はその時) に提出した別紙様式2-2の写し (交付決定変更申請を行った場合は変更箇所を朱書訂)

本申請内容に変更がない限り、交付決定事業計画と同内容を入力すること。

文部科学学園	作成担当者 (所属)	会計 一郎 (法人本部会計課)
03-XXXX-XXXX	ファックス	03-XXXX-XXXX
	E-mail	ichiro@monbukagaku.ac.jp

別添（日本工業規格A4横型）

平成18年度政府開発援助外国人留学生修学援助費補助金（授業料減免学校法

入 力 例

各大学院、大学(学部)、短期大学ごとに別シートに入力すること。大学名はリストから選択すること。

法人コード 123456

大学名（大学院①） 文部科学大学

① 番号	② 成績評価係数 (小数点第3位四捨五入)	③ 研究科, 学部, 学科名	④ 年 次	⑤ 氏 名 (アルファベット表記)	⑥ 国・地域名	⑦ 在留資格	⑧ 正規課程 入学年度 及び月 (-年-月)	⑨ 本補助金の交付に係る 授業料 (円)	⑩ 本補助金の交付に係る 法人の授業料減免 実施額 (円)	⑪ 本補助金の交付に係る 授業料の30%の額 ⑨×30% (円)	⑫ 本補助事業に要した 経費 ⑩か⑪のいずれかで 額の小さい額(100円 未満切捨て) (円)
1	2.33	経済学研究科	博1	RYUGAKU TARO	中国	留学	18年4月	520,000	260,000	156,000	156,000
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											

成績評価係数の高い者順に記入すること。他のExcelファイルからコピーする場合には小数点以下2桁が表示される数値データで作成すること。

大学院の年次は、「博1」「修1」等と記入し、大学(学部)、短期大学の年次は、「1」「2」等と記入すること。

色の付いた枠に対応する枠のみ入力すること。

入学年度及び月を、「18年4月」「17年10月」のように記入すること。

他のExcelファイルからコピーする場合には数値データで作成すること。

⑨と⑩の入力内容に基づき自動計算で値が表示される。